

事業報告書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人 笠寺病院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 愛知県名古屋市南区松池町3丁目19番地
- 注) 複数の事務所有る場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 昭和26年9月6日
- (4) 設立登記年月日 昭和26年9月20日
- (5) 役員及び評議員

	氏名	備考
理事長		
理事		
同		
同		
同		
同		
同		
監事		
同		
評議員		
同		
同		

- 注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	医療法人 笠寺病院	愛知県名古屋市南区松池町3丁目19番地	一般病床 128 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所			一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設			入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
1 居宅介護支援事業 居宅介護支援事業所 笠寺 2 福祉用具貸与事業 福祉用具貸与事業所 笠寺 3 特定福祉用具販売事業 特定福祉用具販売事業所 笠寺 4 介護予防福祉用具貸与事業 介護予防福祉用具貸与事業所 笠寺 5 介護予防特定福祉用具販売事業 介護予防特定福祉用具販売事業所 笠寺	愛知県名古屋市南区松池町3丁目19番地	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5 年 3 月 22 日	令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定
令和 5 年 5 月 24 日	令和 4 年度決算の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

※医療機関債を発行する場合は、「「医療機関債」発行等のガイドラインについて」（平成 16 年 10 月 25 日付厚生労働省医政局長通知）に留意し、発行前に勧誘を行う 1 か月前までに必要書類を愛知県へ届けること。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。
なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(9) そ の 他

なし

様式 3 - 1

法人名 医療法人笠寺病院

※医療法人整理番号

32

所在地 名古屋市南区松池町三丁目19番地

貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	999,453	I 流 動 負 債	246,883
現金及び預金	673,969	支払手形	0
事業未収金	293,177	買掛金	15,103
有価証券	0	短期借入金	142,333
たな卸資産	19,804	未払金	27,332
前渡金	0	リース債務	1,089
前払費用	9,193	未払法人税等	5,631
その他の流動資産	3,310	未払消費税等	1,877
II 固 定 資 産	1,193,051	前受金	116
1 有形固定資産	1,000,312	預り金	18,402
建物	785,786	前受収益	0
構築物	15,815	賞与引当金	35,000
医療用器械備品	59,130	その他の流動負債	0
その他の器械備品	10,393	II 固 定 負 債	790,892
車両及び船舶	564	医療機関債	0
土地	124,159	長期借入金	771,590
リース資産	4,465	長期リース債務	3,902
その他の有形固定資産	0	修繕引当金	15,400
2 無形固定資産	92,623	その他の固定負債	0
借地権	81,042	負債合計	1,037,775
ソフトウェア	11,498	純資産の部	
その他の無形固定資産	82	科 目	金 額
3 その他の資産	100,116	I 出 資 金	1,446
有価証券	20,171	II 積 立 金	1,153,283
長期貸付金	0	利益準備金	275
保有医療機関債	0	別途積立金	400,000
その他長期貸付金	0	繰越利益積立金	753,008
生命保険積立金	32,888	III 評価・換算差額等	
長期前払費用	0	その他有価証券評価差額金	
繰延消費税額等	45,855	繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産	1,202	純資産合計	1,154,729
資産合計	2,192,504	負債・純資産合計	2,192,504

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 1

法人名 医療法人笠寺病院
所在地 名古屋市南区松池町三丁目 1 9 番地

※医療法人整理番号 32

損 益 計 算 書
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 3 1 日)

(単位 : 千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,927,355
2 事業費用		
(1)事業費	1,919,246	
(2)本部費		1,919,246
本来業務事業利益		8,109
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業利益		8,109
II 事業外収益		
受取利息	226	
その他の事業外収益	25,397	25,623
III 事業外費用		
支払利息	3,287	
その他の事業外費用	20,720	24,007
経常利益		9,725
IV 特別利益		
補助金等収入	21,638	
その他の特別利益	762	22,400
V 特別損失		
特別償却費	3,477	
その他の特別損失	536	4,013
税引前当期純利益		28,111
法人税・住民税及び事業税	7,568	
法人税等調整額	0	7,568
当期純利益		20,543

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人笠寺病院
所在地 名古屋市南区松池町三丁目 1 9 番地

※医療法人整理番号

			32
--	--	--	----

財 産 目 録
(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	2,192,504 千円
2. 負 債 額	1,037,775 千円
3. 純 資 産 額	1,154,729 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	999,453
B 固 定 資 産	1,193,051
C 資 産 合 計 (A + B)	2,192,504
D 負 債 合 計	1,037,775
E 純 資 産 (C - D)	1,154,729

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

監 事 監 査 報 告 書

32

医療法人 笠寺病院

理事長 春日井 貴雄 殿

私は、医療法人笠寺病院の令和3年会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月24日

医療法人 笠寺病院

監事 荒川勇夫

